

西金沢学園が義務教育学校になって3年目を迎えました。

私たちの学校がどんな特徴を持った学校なのか、

校長先生にお話を伺いました。

ギ モ ン



義務教育学校 西金沢学園

第1ステージ

1年・2年・3年・4年

第2ステージ

5年・6年

7年・8年・9年

西金沢学園では9年間の教育課程を
第1ステージ(1年~4年)と
第2ステージ(5年~9年)の
2段階に分けています。
更に、第2ステージ内を区切ることによって
小学部高学年としての役割も果たせるように
意識しています。



柿を食べているところを
発見!!
西金に生える
柿の木の柿が大好物
メスなのにツノがある
ツノがNKの形を
しているのが特徴



好きな場所
柿の木の下
性格
大人しいけど
食いしん坊

西金のマスコット ニーナ

Q 義務教育学校って どんな学校?

A 1~9年生が同じ校舎で
一緒に学校生活を送ります

小学部から中学部までの義務教育を一貫して行い、9年間の課程を一体化させた学校です。

学校独自のカリキュラムを組むことができます。
5年生から中学部との関わりを持ち始め、中1ギャップのリスクを最小限に解消します。9年間、同じ敷地内の校舎なので、学校への不安をなくし、愛着を育みます。

Q パワスポはどうして 4年生までなの?

A 4年生がリーダーになるため

第1ステージの最高学年である4年生はパワスポで早い時期にリーダーを経験することができ、自信をもって次のステージに進むことができます。

また第2ステージの5、6年生は体育祭とくすのき祭に参加することで中学部への緩やかな接続を図ります。「競い合い、高め合い、認め合う」ことの体験など、先行学習により経験値をあげることが期待できます。

Q 西金沢学園の特色って どんなところ?

A その1 英語教育

他校に比べて低学年では約15時間多く文字に慣れ親しむような授業を行っています。

- 指導者が英語専科の教諭(5、6年)
- 専属AETのもと独自の授業

[内容]

- メイフィールド校との交流
- 複数の先生で指導(中学部英語の先生と連携)

6年生になると、中学部の学習への橋渡しとなる授業も行っています。

A その2 教科担任制

中学部に無理なく馴染めるよう5年生から教科担任制を多く実施しています。

また、中学部の先生も授業に関わっていきます。より専門的な知識・技能の指導を行い、丁寧な授業を受けることができます。

A その3 NKランチ

中学部にはNKランチがあります。現在は希望制で事前に注文し、業者の方に配膳していただいています。週に数回あり、本校の給食室で調理した小学生と同様のメニューで栄養バランスの良い温かいランチです。

Q 6年生から 部活に入れるの?

A 5年生の1月から
入部できます

5年生の1月から希望制で入部することができ、中学生と一緒に活動します。

試合や大会などには、小学生も出場可能なものであれば出場し活躍しています。

先輩と一緒にみんな一生懸命頑張っています。早く始めることで、技能向上を図ることができます。

Q 体育館って どう変わるの?

A 全校児童生徒のために
生まれ変わります

体育館の工事は来年の2月に完成予定です。

- 屋根の修復工事
- 痛んだ床の張替え
- 床面積の拡張
- 中学生サイズのバスケットコートライン
- 電動式のバスケットゴールの設置
- LEDの照明
- スムーズな椅子の収納

つまり…

小学生にとって

中学生の姿や活動はあこがれており、模範となって成長に大きな効果を生むと考えます。

中学生にとって

小学生とのかかわりの中で豊かな情操を育むことになります。

子どもたちにとって

小中関係なく児童生徒に関わることで「きめ細かな学び」と「豊かな成長」を期待できます。

増田校長先生にとって

日々の学校生活の中で目にする、小学部と中学部の心温まる何気ない交流が自慢の学校です。

